

地域医療連携だより 3 2021年 月号 第16号



仏生山公園の河津桜

Topics

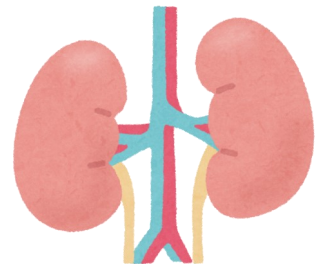
- 泌尿器科
- WEB退院時カンファレンスをご利用いただけます！
- 医療・介護関連施設職員研修会 開催報告
- 地域医療・患者支援センターからのご案内
 - ・外科セミナー開催報告
 - ・第64回地域医療連携セミナー開催報告
 - ・消化器内科セミナーのお知らせ

診療科紹介 泌尿器科

早春の候、貴院におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より当院の地域医療連携に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当院泌尿器科では、尿路性器悪性腫瘍（前立腺がん・腎がん・膀胱がんなど）、前立腺肥大症、過活動膀胱、尿失禁、尿路性器感染症、尿路結石症、腎機能障害、透析関連疾患等、幅広い疾患に対して治療を行っております。特に最近では低侵襲手術に力を入れており、腎がん・副腎腫瘍などに対する腹腔鏡手術、前立腺肥大症や尿路結石に対するレーザー手術を積極的に施行しています。さらに4月には手術支援ロボット「ダヴィンチ」を導入しますので、地域の皆さまにより安全で質の高い治療を提供できる体制を整えております。また、泌尿器疾患は高齢者に多く、合併症の存在も危惧されますので、他科とも協力しながら一人一人の患者さんに合わせた細やかな治療を心がけております。



2021年4月1日より（予定）

	月	火	水	木	金
午前 8:30~	こもり まさつぐ 小森 政嗣	おおもり まさし 大森 正志 (再診・再来のみ)	もり ひでひさ 森 英恭	こもり まさつぐ 小森 政嗣	いうち しゅんすけ 井内 俊輔
午後	こもり まさつぐ 小森 政嗣 14時~16時 (予約のみ)	検査・手術			

診療内容

泌尿器科疾患全般を取り扱っております。尿路性器悪性腫瘍（腎がん・腎盂がん・尿管がん・膀胱がん・前立腺がん・尿道がん・精巣がん）、副腎腫瘍、尿路結石症、尿路性器感染症、排尿・蓄尿機能障害、腎機能障害、シャントトラブル、男性機能障害など幅広い領域の診療を行っています。最近では治療による痛みや苦痛ができるだけ少なく、手術の傷が小さくて済むように、QOLを重視した低侵襲治療を積極的に採用しています。具体的には、腎癌、腎盂癌、尿管癌、副腎腫瘍に対する腹腔鏡手術やHoLEP（経尿道的前立腺レーザー核出術）、軟性尿管鏡を用いたレーザー碎石術（fTUL）や細径腎盂鏡を用いた経皮的腎結石碎石術（miniPNL）などが施行可能です。透析施設の患者さんのシャントトラブルでお困りの場合も、即日対応できる体制を整えています。さらに4月からは、手術支援ロボット「ダヴィンチXi」を導入しますので、今後は前立腺癌、腎癌、膀胱癌などに対しまして、より安全・低侵襲で質の高い手術療法が可能となります。

排尿障害でお困りの患者さん、尿潜血陽性または肉眼的血尿を認める患者さん、尿路結石による痛みが疑われる患者さん、PSA高値の患者さんなどいらっしゃいましたら、お気軽に当科に相談いただけますと幸いです。

（文責 森 英恭）

手術支援ロボット「ダヴィンチXi」 2021年4月導入



ダヴィンチは、アメリカで開発された内視鏡手術を支援するロボットです。ダヴィンチによる手術では、内視鏡とアームを手術創に挿入し、医師がロボットを遠隔操作して手術を行います。これにより、拡大視野でより精度の高い手術が可能となりました。

ロボット支援手術のメリット

1. 体への負担が少ない
2. より精度の高い手術
3. 鮮明な3D画像

対象疾患

前立腺がん
腎がん



前立腺がんの罹患率は年々増加傾向で、生涯で罹患する確率は10.8%（約9人に1人）とされています。当院では、前立腺がんのみならず、泌尿器がんの早期発見・早期治療に注力し、さらに患者さんのQOLに配慮した体に優しい手術を心がけています。